

5 月 15 日：海外勢を中心に利益確定が優勢となりベトナム株は下落

月曜日にベトナム株は下落した。海外勢は売り越しを続け、利益確定売りが高まり、投資家は売りに回った。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.11% 安の 1,065.71 ポイントで取引を終えた。

196 銘柄が上昇したのに対して 197 銘柄が下落、出来高は 8.34 億株、売買代金は 13.6 兆ドンだった。

外国人投資家は売り越しだった。ホーチミン市場では 3,760 億ドンの売り越し、ベティンバンク（CTG）、ビナミルク（VNM）などが大きく売られた。ハノイ取引所でも 162 億ドンを売り越した。

大型株で構成される VN30 指数は 0.42% 高の 1,070.90 ポイントで取引を終えた。15 銘柄が下落し、13 銘柄は上昇した。

投資家心理は弱まっており、いくつかの投資家が売りに回ったことで、大型株の下落につながった。

ベトコムバンク（VCB）、マサングループ（MSN）、ホアファットグループ（HPG）、ベトナムラバーグループ（GVR）が大きく下落した。

下落トレンドはいくつかの大型株によって限定的になった。ビンググループ関連のビンググループ（VIC）、ビンホームズ（VHM）、ビンコムリテール（VRE）はそれぞれ 5.2%、1%、0.9% 高となった。

ハノイ取引所の HNX 指数は月曜日に下落、0.36% 安の 214.33 ポイントだった。

出来高は 1.14 億株、売買代金は 1.6 兆ドンだった。

VN 指数では 1,060-1,065 ポイントが支持線であり、1,080-1,100 ポイントが抵抗線となっている。

そのため、投資家は今後も上昇を期待できる。短期的にはテクニカル的に買いな銘柄や、資金流入している銘柄に期待が持てるとロンベト証券は予想した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。